

KG 神奈川を楽しむ会 開催案内 (2026年2月)

第200回 観梅 大倉山梅林&大倉山記念館

第1回目を2003年1月に開催以降、23年の歳月を経て今回、第200回目を迎えることになりました。参加いただいた皆様への感謝と共に、これからもご支援お願いします。
栄えある記念回へ、たくさんの会員の皆様及びご家族の方の参加をお待ちしています。

<開催日> : 2月18日(水)

<集合場所> : 東急東横線 大倉山駅 改札出口

<集合時間> : AM10:00

<参加費> : 2,600円(当日会費500円+昼食代2,100円)

<昼食> : 12:30ごろ～13:15 レストラン「オークラ」にて

*ハンバーグステーキ&エビフライ デザート付き

<解散予定> : 13:30ごろ オークラの送迎バスで綱島駅へ、同駅にて解散

<予定コース> : コースにアップダウンがあります。

大倉山駅10:00→(徒歩20分:急坂含む)→大倉山梅林(観梅30分程度)

→龍松院(梅林に隣接、記念撮影)→(徒歩10分)→大倉山記念館

ボランティアガイドさんの館内案内(40分程度)→大乘寺(参拝のみ)

→(徒歩20分)→オークラ

*昼食後、希望者のみ「師岡熊野神社」へ。参拝後、大倉山駅へ(約20分)

<参加申込> : 申込締切日2月15日(日)

<申込先> : 高橋佳晃 e-mail qqaq8yyd@outlook.jp TEL:070-2812-5293

お申込み頂いた方には受付メールを返信致します。メール受信日に不在の時は返信が3～4日かかることが有ります。

<実施連絡> : 実施の連絡 2月16日(月)

尚、当日のキャンセルは、2,100円ご負担いただきます。

<お願い事項> : 参加の際は当案内書始め配信文書をご持参下さい。

2026年1月30日(金) KG 神奈川を楽しむ会 高橋佳晃

【今回のお勧めポイント】

<大倉山梅林>

東横線開通後、梅林敷地を龍松院から東急が乗客誘致を目的として、買収して整備し、昭和6年に梅林を公開。昭和12年ごろには1000本を超える梅林となりましたが、戦時中にたきぎ用に伐採されイモ畑へ。戦後復活し、昭和40年代に賑わいを取り戻しました。

その後施設老朽化で梅の木が衰退。昭和62年に横浜市が東急から買収、再整備。現在、46種約220本の梅の木があり、毎年春を告げる行事として「大倉山観梅会」が開催されています。（2026年は、2月21日、22日）

<大倉山記念館>

昭和7年に大倉精神文化研究所（＊1）の本館として竣工。石造りの神殿のようですが、鉄筋・コンクリート製の3階建て。建物を造らせたのは実業家の大倉邦彦氏、設計は長野宇平治氏で、建築様式は、プレ・ヘレニック様式（＊2）。

昭和56年に横浜市が研究所から寄贈を受け、市民施設として改修を施しましたが、ほぼ原形を留めています。平成3年に横浜市指定有形文化財に指定され、現在に至っております。

集会所・ホール・ギャラリーの貸出がされており、各種イベントを通じ、市民の芸術文化拠点として幅広く活用されています。また、TVドラマや映画のロケ地としても良く利用されています（＊3）。

＊1：大倉邦彦氏（のちに東洋大学学長など）が創設。人文科学及び社会科学に関する調査研究などを実施している公益法人。

＊2：古代ギリシアの「ヘレニック様式（ギリシア様式）」が確立する以前のより原始的で素朴な様式。ギリシア建築の要素を取り入れつつ、東洋的な意匠を融合させた珍しい建築様式。

＊3：TVドラマ「相棒」シリーズ、「リーガルV」、「身辺警護人（木村拓哉主演）」など

<師岡熊野神社>

西暦724年に開かれ、御祭神は和歌山熊野三社と御一体。関東における熊野信仰の根拠地で、また横浜北部の総鎮守の宮として、広く篤い崇敬を集めています。

社紋は「三足鳥」で、熊野三山において信仰された「八咫鳥（やたがらす）」に由来。三つ足鳥は、日本サッカー協会のシンボルでもあるため、サッカー神社として親しまれています。

【今後の予定】

第201回 3月5日（木）三浦海岸の河津桜と菜の花